

The **JIMMIN-SHIMBUN**
(The people's newspaper published every ten days)

The JIMMIN SHIMBUN
Tenmabashi-Kaikan, 2F
3-5-28 Tenmabashi
Kita-ku, Osaka, JAPAN
Tel. 06-358-4376

Subscription:
One year 10,000 Yen
(include air mail postage)

人民新聞

1990年 1月5日 通巻第705号
1989年12月12日第三種郵便物認可 5、15、25日発行
発行所 **人民新聞社**
1部150円 購読料半年間3000円
本社 大阪市北区天満橋3-5-28 天満橋会館2階
☎(06)358-4376 FAX (06)358-7555
振替口座大阪5-88555
東京多摩支局 立川市美濃町3-5-3 風林舎内 ☎(0425)22-5429

独裁打倒 自由ばんざい 民主主義ばんざい



《12月22日、ルーマニアの首都ブカレスト、チャウシェスク独裁が打倒された。》

「ラディカルであるとは、事柄を根源においてとらえることである。人間にとっての根源は人間自身に他ならない。ドイツ理論のラディカリズムの明白な証明、従ってその理論の実践的エネルギーの証明は、それが宗教の決定的な廃棄から出発するところにある」。宗教の批判は、人間が人間にとっての最高の者であるという教えでもって終わる……」▼クリスマスの日、ルーマニアのチャウシェスク元大統領が銃殺された。そのニュースを報じたルーマニア国営テレビは「素晴らしいニュースだ。キリストに背くものがクリスマスに死んだ」と叫んだ▼同じクリスマス之夜、パナマを侵略したアメリカ軍に追われたノリエガ将軍がパチカン市国の大使館へ逃げこんだ。世界一の小国が世界最強の国の軍の行手をふさいでいる▼宗教を、その根源において批判するということは、現実社会での人間解放の実現以外にない。行方は遠くともラディカルであらん。(M)

「知足」(足を知る)「克己」(自らにうちかつ)という言葉がある。物質万能、欲望の限りない増殖を強要する現代帝国主義の思想攻撃の中で、人々が魂を崩壊させていく現況を戒め、言いえて妙▼人類解放を保障すべく闘いとられた社会主義が手段にすぎない「党」や「国家」が自己目的化され、自浄能力を失い抑圧権力に転化、これを克服する人民の闘いが今世界を揺るがす。帝国主義勢力も又このエネルギーを支配に組込むべく全力をつくしている▼新年の休みにスーザン・ジョージ著「債務危機の真実」を読む機会を得た。同書は激しく変動する世界の政治状況の根底にある帝国主義の経済支配の実態と仕組みを、鋭く徹して暴いて余りない。近視眼的発想を叩き割られたような衝撃を受けた。是非一読を。今年を激動する情勢の内裏にある本質を見定める理論的構築の年に。(老)

クリスマスから除夜の鐘、そして初詣と、日本人お定まりのにわか信者が神仏をネタに大騒ぎをしている。この商魂に踊らされた日本の騒ぎとは別に、今宗教が大きくクローズアップされている▼ゴルバチョフがパチカンを訪れローマ法王と握手。その背景には、ソ連国内での宗教問題があり、民族問題とからむ。東欧の人民決起にも、宗教が大きく顔を出す▼氷点下十数度という酷暑の中で、食物を求めて何時間も行列する忍耐を支えてきたのは何であったのか▼物質的にも精神的にも、人民に満足も希望も与えず、ただその忍耐の上に座し、自らは君子ぶっていた為政者が弾劾されるのは当然である▼世界の労働者階級や被抑圧民族の希望の星であった「社会主義」をここまで破壊した奴らにトドメを▼自らもまた内なる怠惰、利己主義からの脱皮を目指す。激動の中、人民決起の後塵を拝さぬための必死の努力が問われる一年が始まる。(H)



まず、東欧の一連の動きの基となったペレストロイカについて考えてみたい。

公式的なマルクス主義から言えば、社会主義は資本主義生産の発展の基盤の上に、主体的な勢力



11月9日、ベルリンの壁は崩壊した

こうした現実を前に考えなければならぬことは何か。私はマルクスの史観に対して根本的な疑問をもっている。

一つは、資本主義の下に発展した生産力や生産様式は資本のものであって労働のものではなく、したがって、そのままだちに社会主義の生産力生産様式として与えられるのではないのではないのか、ということだ。

例えば、機械は、もともと剰余価値生産のために作られたもので、資本主義的に充用されるときにのみその意義を発揮する。



今、「社会主義」だけでなく資本主義も重大な危機的転換点にたっている。両者は同じ土台にたっており、その危機は深く相関している。そして資本主義は、浪費のための浪費の体制をつくりだすことではしかその危機を回避できない。軍備にしろ原発にせよ、それは自然を、人間を、人間の共同性を否定し破壊せざるをえない。

出口はない。新たな社会を、資本主義に社会主義の粉飾を凝らすことによってもではなく、また資本主義が生み出した危機によってもではなく、新たな社会として自身の原理を形成し、獲得する闘いを通じて創りださねばならない。

その意味ではエコロジー運動やフェミニズムの提起した問題と意味は大きい。「資本主義的民主

新しい社会の価値・理念を創り出すことが共通して問われている

昨年、人民の民主化への闘いに東欧「社会主義体制」はなだれをうって崩壊、ベルリンの壁が撤去され、チャウシェスク独裁政権もあえなく打倒された。我々は、こうした事態から何を学ぶべきか、今号よりシリーズで様々な角度から追究していきたい。第一回は経済学者の井汲卓一さんに話を聞いた。(文責・編集部)

である労働者階級がその生産力を受け取ることによって発展させることになる。しかし現実にはそうはならなかった。ソ連社会主義は、資本主義的大国としての発展の後れを「社会主義」の形態の下で、資本主義的生産の成果を取り入れることで追いつこうとしてきた。確かにソ連は強大な生産力を蓄積したが、それは極めて生産性の低い生産力の蓄積であって、ソ連人民大衆の自由と生活水準の犠牲の上に築かれたものにすぎなかった。それが破綻し、矛盾が耐えがたいまでに巨大になっていた。

ゴルバチョフの世代はフルシチョフの時代に青年期を迎え、ブレジネフの時代にその矛盾を見、その中で堪え忍び頭角を現してきた。そうした背景の中に、ゴルバチョフがでてくる必然性があったのだから、東欧につ

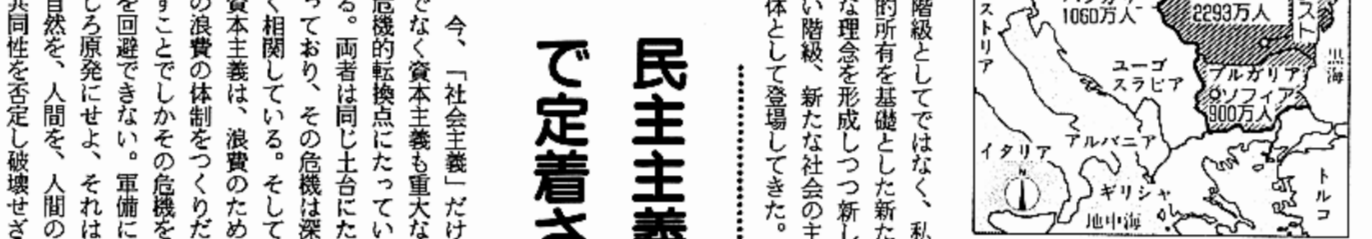
主義から資本主義への発展の道」を選択しようとしている。ある意味では本来の道筋を辿り始めたように思える。

しかし、彼が提示した上からの革命を突破口にして下からの革命がまきおこっている。我々はそういうものとしてペレストロイカを支持し、評価すべきだと思う。

配給の決起を土台とした支配階級の交代や再編だけだった。

西欧封建社会も階級闘争の結果として生まれたのではなく、ローマ帝国の自己崩壊に乗じて、新たな生氣をもったゲルマン社会がとって代わったものだ。

歴史上唯一の革命といえるブルジョア革命は、たしかに新しい社会——資本主義社会を生み出した。資本主義社会は支配階級である封建領主と、被支配階級であるブルジョアジーとの階級闘争から生まれたことになっている。しかし、封建社会における被支配階級は農奴であり、農民だった。ブルジョアジーは被支配



つまりブルジョア革命は旧社会に対する新たな社会の形成としてなされたということだ。

マルクスはこうして生まれた資本主義における近代科学に基づく生産諸力の発展の上に、労働者階級が権力を奪取し、必然的に社会主義へと進むと考えた。しかし、労働者階級は資本主義社会の基本的階級であって、資本の発展なくして発展しえない存在であり、資本と労働者階級は対立しつつも相互依存的に存立している。

階級としてではなく、私的所有を基礎とした新たな理念を形成しつつ新しい階級、新たな社会の主体として登場してきた。

「日本を考える」30号 定価500円

〈巻頭論文〉▶ 真価が問われる社会党

小特集 ▶ どう応えるべきか

質問に答える—憲法に関する四つの質問 (連載手記) チョソンでの日々

「日本を考える」編集委員会 朝鮮民主主義人民共和国平壤市国際郵便号私書箱83 代表 田宮 高磨 国内連絡先 高知郵便局私書箱79号

発売元 ウニタ書舗 東京都千代田区神田神保町1-52 ☎03-291-5533

よ・ん・で・み・ま・せ・ん・か!

1週間のニュースを要約し、短いコメントや解説をつけて

News Letter

現代をつかむ人のためのニュースファイル

毎週金曜発行、A4版、8~12ページ
購読料=月2,000円(送料共)
申込み=人民新聞社・大阪市北区天満橋3-5-26天満橋会館2F
☎06-358-4376 郵便振替 大阪2-109084 渡辺政治経済研究所

不当労働行為に協力した全通本部 抗議の川口支部に統制処分！

二月一五号で、郵政当局・全通幹部一体となった分會・支部潰しに抗議して元気に闘い続ける川口支部の闘いを紹介したが、その後、全通本部は支部に対して有無を言わさぬ統制処分を強行、当局にすしたすら媚を売ることによって自己保身を謀る醜態な実態を自己暴露。

この間の全通本部の対応や文書には、労働組合がどのような存在に成り果てているのか、如実に示されている。

まず、二月一五号で、郵政当局・全通幹部一体となった分會・支部潰しに抗議して元気に闘い続ける川口支部の闘いを紹介したが、その後、全通本部は支部に対して有無を言わさぬ統制処分を強行、当局にすしたすら媚を売ることによって自己保身を謀る醜態な実態を自己暴露。

「去る一月二〇日、川口地方支部が中労委に提出した『不当労働行為』案件は、①単一組織である全通の下部組織である支部が、直接の上部機関である地区本部と事前に何の相談もなく勝手にやったものであり、組織運営上許されない行為である。②全通の運動方針は、労使間における問題

労働者の声は完全に無視

それでも労働組合か？

しかし、全通本部は二月二六日、この要請に耳を傾けることなく処分を強行。「指令第七号」なる処分通告書——「……中央執行委員会、検討の結果、単一組織としての全通の下部組織である全通川口地方支部が、上部機関である地区本部の再三にわたる指導を無視し、何ら事前の相談もなく、一方的に中央労働委員会へ『不当労働行為』案件として提訴したことは反組織的

間切れ。もともと話し合う気など全くなく、形式的な手続きであることがミエミエ。分會は、『中労委提訴が目的ではなく、当局の不当労働行為をなくし、職場を作る』ことが目的」と基本的立場を明らかにしつつ、対話の継続を要請。

を強行。「指令第七号」なる処分通告書——

行動であり、こうした一連の行動により、①全通下部組織としての実態が失われようとしていること。②逸脱した組合活動を放任することを差止める必要があると判断した。処分内容は、支部の執行権停止と、執行権の地区本部への委譲、支部長・支部書記長の組合員権停止。

ここには、支部が中労委へ提訴せざるを得なかった、当局の労働者への恫喝やイヤガラセ、権利と人権の剥奪、組合活動への介入等々への言及や考慮は、見事に完全に無視されている。

【激励先】全通労働組合川口地方支部（川口市本町2-2-1川口郵便局内書記局 0482-2310077）

職場通信

90年代に起つ

— 編集一言 —

ら、世界の人民の闘いを見つめ、また逆に、世界の情勢から日本の、身の回りの政治の変化を考えると、今年も人民新聞を通じて、大いに考えたいと思っています。（N）

私の文章から「同志として許される」との解釈がどこから出てくるのでしょうか。暗闇を歩いていて突然頭を殴られた思いです。一緒に活動していた同志で自殺したり、不明の死を遂げた人々を忘れようとしても、忘れられるものではありません。四〇年近くたちますが、彼らの顔だけは今でも鮮明に思い出します。それらの記憶を放り投げて生きることも出来るが、私は背負いながら一緒に生きていく道を選びました。このようなことがあつてはならないと思つてです。（W）

一部マスコミを販賣した『滝田修解体論』を読む。昔、党派や滝田の文書をツギハギしながら学大の講義書なるものを苦労しながら捏造したことを思い出した。『滝田修』のツツパリとその実際、そのギャップを語るの面白い。が、何故それが「理論」の否定になるのか？何故本まで出さなきゃいけないのか？耐えられなければ黙って消え去ればいいのか。結局残るのは抜きがたい『京大生』の自意識・自己肯定への欲望か。もって自戒すべし！（T）

地元『有力者』にバラまいた ゴルフ場会員権は 3倍の1億円に……………大阪・能勢

調べで明らかとなった。ゴルフ場完成予定の二年後には確実に一億円の値がつくとされる会員権が、三千万円で売られていたというもので、明らかとなつて人達以外にも、地元選出の国会議員関係者や町当局へも流れているのではないかと、いうウワサも飛びかっている。

これはまったくのリンクルト事件そのもので、第二番目のゴルフ場建設業者のボロ儲けを、地元町議や行政が助け、そのオコボレにあずかっているのだと言わざるを得ない。

町議会でも、この新聞報道の後、町当局への質問が出されたが、町長は「私はそのようなことには、とんとウソイもので……」という、まったくのボケた答弁に終始している。更に、町当局は、第二番目のゴルフ場建設



一九九〇年代に入つて、日米間の経済摩擦は益々深刻化せざるを得ないだろう。こころばらう、米側からの強硬発言や要求は、これをひそめていくのかのようだが、これは、予想される日本の総選挙を控えて、米側がおもてだった攻撃を手控えているからに他ならない。いや、むしろ、現政権に何を言っても、

日米関係をめぐる新しい 論争と闘争の時代

更に、一九八九年に次々とヨーロッパで起こったソ連・東欧諸国の変化が日米関係にもたらす影響の最大のもの、は、在日米軍の存在の意義づけ、つまり、の軍備縮小に結びつか



日米安保体制そのものの本質をめぐると問題となるだろう。在日米軍と自衛隊が向かっている方向が、決してソ連・中国とい

そんな中で激化する日米経済摩擦は、アメリカの軍事力の傘に入つた日本資本主義とアメリカ帝国主義の生み出す不可避の矛盾であつて、それは、自民党保守政権の選択しうる政策の範囲では解決しようのないものだと言

読者拡大に御協力を！

情報過密な社会に生きています。テレビやファクスで世界のニュースを同時に知り、ビデオやCD、ディスクやパソコンで、各種案内や百科辞典を開



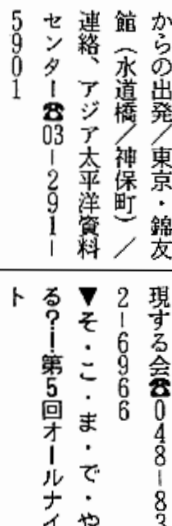
京都Yさんの批判に答えて

私の基本的な態度は「社会党主導による連合政権の支持」です。なぜなら、現在の情勢では社会連合政権の可能性がなく、自民党独裁政治を止める最も可能性のある方法だからです（もう一つの方法は、議会選挙を待

党の圧勝が予測できたのが第一。社会連立で良いのだが、今までの自公民なれあい日共排除の密室「国会対策委員会政治」を許さない為には、社会党の躍進だけではなく、左の批判勢力としての日共も一定の議席は持

大阪地方区では、社会党候補の上位当選確実の世論調査がマスコミで報道されていたので、当選はトップでも最下位でも同じなので、その分の票を日共にまわそうとしました。が、日共も前年の補欠選挙で自・社を抑えて

もっと票を集める可能性
があるのに対して、日共
は減らす可能性があるか
らです。日共が落選する
と、保守系無所属に席を
与えてしまうからです。
言ってみれば、私の選
実的ではありません。で
あるなら、真の民主主義
を実現させるには、まず
その第一歩として自民党
独裁政治を終焉させねば
ならず、不十分ではあつ
ても、社会・公明・民社



日本にとって見過ごせない

これでソ連側から、朝鮮半島

と米軍の尻拭きをする始末だ。沖縄の人たちはこの事態を深刻に受け止めたが、本土ではほとんど無視された。

この不当な米軍の介入に対して、フィリピン人民には反

確かに米軍勢力の削減は東アジアにも及ばうとしている。しかし、米国はこの地域にある不安定な親米政権を維持するために、緊急展開能力を持つ軍勢力を今後も維持し

ソ連との緊張緩和で
変質した日米安保体制

日本に米軍が駐留する理由は、ソ連の脅威だった。しかし

米運動に敵対し、親米政権を維持することにあることが明確になった。これは安保体制の危険性が一層強まることを意味するが、同時に日本からの米軍の撤退と日米安保条約

し、ソ連軍に奇襲能力がなくなつたことは米国防総省が認めている。米ソ関係が改善された今日、間接侵略との言葉さえ意味を失つたことはいうまでもない。中国との国境

破壊に向けて、世論を広汎に結集できる条件が生まれたことをも示している。東アジアの各国で繰り広げられている人民の闘いと固く連帯し、今年こそ日本からの米軍撤退、

に配備していた軍隊をソ連は撤去し、朝鮮半島へのソ連軍派兵の脅威も取り除かれた。これでソ連側から、朝鮮半島

日米安保条約破棄を軸に大きな大衆運動を繰り広げる年にしていくのではないか。

からの出発／東京・錦友館（水道橋／神保町）／連絡、アジア太平洋資料センター ☎03-291-5901

▼あいはっぴい I N E W 学習会

1月20日（土）午後2時／南アの最新情報／スライドと話、松島多恵子（アフリカ行動委員会）／千葉大学学生会官3F第1会議室／連絡、千葉アフリカから学ぶ会 ☎0436-741545

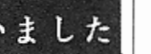
8

▼核の鎖／ウラン採掘の現場から

1月27日（土）午後6時半開場／スライド、トリーク・荒川俊児（反核パシフィックセンター東京）／ほおずき屋2F

2月10日（日）午後1時半開場／11日（日）午前7時40分／となりのトトロ、おこりじぞう・ピカドン・夏服の少女たち、ワイルドアパルト・木を植えた男、橋のない川、核分裂過程、X指定、太陽の子、戦場の女たち、戦争／子どもたちの遺言、侵略Ⅲ上映／神奈川県高等学校教育会館（相鉄線西横浜駅）／800円（高校生無料）／主催、神奈川県高教組平和運動推進委員会 ☎045-231-2479

協力しました
ごとうま
ぱりがい
んりがい
かあご



＊大阪日二千元＊大阪日一万元＊大阪M四千元＊大阪K二千元＊京都T二万元＊京都Y千元＊大阪W三千元＊大阪S一万元＊大阪O一万元＊大阪S三千元＊大阪D一万元＊大阪T千元＊大阪S五千元＊京都N七千元＊大阪O五千元＊大阪K三千元＊大阪K五千元＊大阪M一万元＊東京S七千元＊東京A二千元＊兵庫H二千元＊兵庫H五千元＊兵庫U五千元＊兵庫H一万元＊兵庫M一万元＊兵庫H一万元＊大阪一四千元＊大阪K五千元＊三重U千元＊兵庫M一万三千元＊兵庫

現する会 ☎048-8216966

▼そ・こ・ま・で・やる？！第5回オールナイト

2月10日（日）午後1時半開場／11日（日）午前7時40分／となりのトトロ、おこりじぞう・ピカドン・夏服の少女たち、ワイルドアパルト・木を植えた男、橋のない川、核分裂過程、X指定、太陽の子、戦場の女たち、戦争／子どもたちの遺言、侵略Ⅲ上映／神奈川県高等学校教育会館（相鉄線西横浜駅）／800円（高校生無料）／主催、神奈川県高教組平和運動推進委員会 ☎045-231-2479

一万円＊東京T五千元＊兵庫U五千元＊東京T一万元＊東京D一万元＊奈良T一万元＊奈良N五千元＊大阪T一万六千元＊大阪G千五百円＊大阪U二千元＊大阪A一万元＊大阪M三千元＊神奈川K三千元＊大阪Y二万元＊大阪M三千元＊大阪N二万四千元＊大阪K二千元＊大阪M二千元＊大阪U五千元＊大阪M五千元＊大阪Y一万元＊大阪Y五千元＊大阪U十五円＊兵庫T二万元＊大阪H九千元＊大阪T一万元＊大阪T一万元＊大阪K十五万四千元＊兵庫S五百円＊岐阜K五千元＊福岡四千元＊富山H五千元

小計百二万円
累計百四十八万三千元

新しい年の

粘り強い頑張りを誓う

戦争を起こさせない市民の会・河村宗治郎

暮れの二三日、連休のさめめきが街に満ち溢れるなかを、七〇名余りの市民が三宮勤労会館に足を運んだ。

ヒロヒト氏からアキヒト氏への引き継ぎで祭日とされた一日を、「天皇」として「天皇制」を考へる日にしようとして集まった。

集まりは、朝鮮人学校教諭からの訴えから始まった。

例のパチンコ事件以来、在日朝鮮人(特に子供達)へのいじめが攻撃が続いているが、その実情を知らせるとともに、民衆レベルでの連帯

の訴えがなされた。

続いて、大阪天王寺夜間中学で教鞭を取られ、今は「麦豆教室」でオモニ達と学んでいる岩井好子さんから、「天皇がいつて何をしたのか」「何故、天皇がいらないか」

について、夜間中学やオモニ達を通しての、即ち生活の場からの発表があった。

参加者は今年最後の気合を入れる日と、新しい年の粘り強い頑張りを誓った。

連合！連合！の大合唱のなか、訳がわからないままに右往左往している。「参議院議員選挙で大勝利した」「次は衆議院だ！連合政権は目前だ！」

「今はいじめのとき」とあらゆる不満を抑えて、「なにはともあれ数は力」と、新連合が発表された。あちこちで運動に亀裂をいれながら……。

不満・評論はさておいて冷静に現状を見るなら、社会党はじめ連合側の勝ち目は厳しい情勢にある。

聞くところでは、自民党は二六五議席は既に確保し、二七〇議席も可能性ありとか。

権力と金と人と、選挙に必要な条件を手の内にして、市民大衆を手玉に

愉しく集まって 楽しもう

池田でキムチ漬講習会



「池田地平線」呼びかけでキムチ漬講習会

二月三日、何だか知らんが休日(の一日)、池田市古江町の解放会館で「本場キムチ漬けの講習会」に参加した。

そうだろうか？自民党過半数を割る……は正夢だろうか？

「今は我慢のとき」とあらゆる不満を抑えて、「なにはともあれ数は力」と、新連合が発表された。あちこちで運動に亀裂をいれながら……。

不満・評論はさておいて冷静に現状を見るなら、社会党はじめ連合側の勝ち目は厳しい情勢にある。

聞くところでは、自民党は二六五議席は既に確保し、二七〇議席も可能性ありとか。

権力と金と人と、選挙に必要な条件を手の内にして、市民大衆を手玉に

二月三日、何だか知らんが休日(の一日)、池田市古江町の解放会館で「本場キムチ漬けの講習会」に参加した。

そうだろうか？自民党過半数を割る……は正夢だろうか？

「今は我慢のとき」とあらゆる不満を抑えて、「なにはともあれ数は力」と、新連合が発表された。あちこちで運動に亀裂をいれながら……。

不満・評論はさておいて冷静に現状を見るなら、社会党はじめ連合側の勝ち目は厳しい情勢にある。

聞くところでは、自民党は二六五議席は既に確保し、二七〇議席も可能性ありとか。

権力と金と人と、選挙に必要な条件を手の内にして、市民大衆を手玉に

神戸



も出来ないでいる。東欧諸国で民衆が蜂起した！蜂起と言った大げさだが、いわば自分で考え自分の足で歩くことである。抵抗し主張し行動することである。

我慢を力に寄せ合ひ、知恵を寄せ合ひ、大衆行動の芽を伸ばそう。あらゆる場面で人々の声を揚げよう。

一九八九年十二月二〇日 一二・二三集いの確認にかえて

天皇制をやめる主体的条件をつくり出そう

＝「関西うねりの会」が集会とデモ＝

大阪



年末繁忙期と重なった新天皇誕生日の二月二三日。一応、まだ服喪期

間中ということもあり、お祝いムードはゼロで、休日が一日ふえた、というのが世の中全般の気運。来年(九〇年)は、皇太后の死亡ということになれば、こうはいかないでしょう。各地でのミニ集会も含め新天皇誕生日への抗議行動は、そ

大阪では、釜ヶ崎三角公園で、「関西うねりの会」呼びかけの「今どき天皇なんかいらんわい関西集会」に五〇〇人が結集。三〇〇人余り、日本橋・難波のデモを貫徹。本年一月八日のデモの盛

り上がりもあって、大阪府警、西成署はマル機や私服を大量に動員。結成後間のない大阪教育合同労組の大量参加が参加者の目を引いた。

参加数ではまずまずとあった所だが、まだ、新天皇の個性もあってか、九〇年代の天皇制と闘う方向や内容の意志形成の不足を痛感した。天皇制を越える、やめる展望を打ち出す国際的な有利な条件が拡大しているにもかかわらず、日本の民衆の主体的条件をつくり出す目的意識の努力の不足がたまたま起っている！(「反天皇制のうねり」関西連帯会議「発行」Ten NO!通信「新年号より転載」)

天皇ヒロヒト死亡直後の八九年二月一日、東京・渋谷区神宮前地区町会連合会は、警視庁に対して「反天皇、とやうて集会やってもひととつやし、それやったら愉しく集まって楽しもう」と企画した。水平線と違つて地帯線というものは、デコボコがありますやん。差別いらんちゅうても、差

大日本帝国憲法を制定する抑圧・弾圧が行われたのです。そしてまた九〇年に予定されている大嘗祭、更にはヒロノミヤの婚姻や皇太后の死などを巡り、同じような事態が予想されています。

その一方で、以前には思いもよらなかったより自由な、開かれた天皇制

やテロ行為に及んでいます。また、今回の陳情を受け入れたかの様に、警視庁は、明治神宮前及び周辺の歩行者天国などを「天皇制反対」を訴えてきたグループを不当逮捕したり、あるいは右翼とおぼしき集団に暴行を加えさせる、などに至って

共に頑張りましょう！つきましてはこの運動をより効果的に拡げて行くために、幾つかのご協力をお願いしたいと思います。

天皇ヒロヒト死亡直後の八九年二月一日、東京・渋谷区神宮前地区町会連合会は、警視庁に対して「反天皇、とやうて集会やってもひととつやし、それやったら愉しく集まって楽しもう」と企画した。水平線と違つて地帯線というものは、デコボコがありますやん。差別いらんちゅうても、差別

「不敬罪がなくても守るべき道がある」とまで公言しているのです。

私達はこの事態が、思想・信条・集会・結社の自由を破壊するものであると考えます。即ち、民主主義に公然と挑戦するものであると厳粛に受けとめ、強い怒りを覚えています。そして、かつて

吐血以来日本中を駆け抜けた八八自衛隊ムードは、そのまゝ八九年一月の死亡後、八八自衛隊ムードは、死んでしまった。実に三万二千人にも及ぶ警察官を動員して、文字通り厳戒体制下で強行された二月二四日の八八葬の礼々までの半年近く、この国では天皇制の下であらゆる

論争が民衆レベルで広まりつつあるのも、確かな事実です。

ところが、こうした流れに危機感を覚えた一部勢力は、例えば、「(昭和)天皇に戦争責任がある」と発言した長崎市長をはじめ、この間、天皇を過す訳にはいかないと考えます。そして民主主義の精神を獲得し、更に

以上の決意を持って私達は、明治神宮を私連の求める民主主義で逆包围する意味から、抗議の署名運動を始めました。私達は集めた署名を、九〇年の「大嘗祭」の日に明治神宮に突きつける予定です。これに先立ち十一月三日の「明治節」(明治天皇誕生日)には中間集約を計り、記者会見などを通して公表すること考えています。

一人でも多くの方が署名運動に賛同され、積極的に参加されることを願って止みません！民主主義を手に入れるまで、

「明治神宮に怒りの声を！署名運動」への参加・賛同のお願い